

出雲崎町 公民館だより

7月号

第482号

平成 29 年 7 月 7 日発行

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

公民館レポート



落語とマジックで大盛況

6月26日（月）、小・中学生をはじめ、町民の皆さんに文化・芸術に触れていただくため「文化芸術鑑賞会」を開催しました。

7回目を迎えた今年は、真打ちの桂扇生さん、二つ目の三遊亭ふう丈さん、マジシャンの小泉ポロンさんをお迎えし、らくごパラダイス「笑う門には福来たる」を開催しました。当日は約500人の方が来場され超満員になりました。

初めて目にする落語に児童・生徒たちは大興奮！！落語体験コーナーでは小中3名ずつの代表者が桂扇生さんの手ほどきで、ミニ落語家に変身！大観衆を前に堂々と落語を披露しました。

また、小泉ポロンさんの参加型マジックでは、会場全体を巻き込んだ素晴らしいマジックに、大きな拍手が送られました。



メディア利用による犯罪被害等を防ごう

6月15日（木）、平成29年度の青少年育成出雲崎町民会議総会を開催しました。

町民会議は、次代になう心身ともに健やかな青少年を育成することを目的とし、各種団体の代表や委員、行政区長等で組織され運営されています。

総会では、6つの議案すべてが承認され、引き続き開催された講演会では、与板警察署生活安全課の永原主任を講師に迎え「青少年の犯罪被害等の防止」について、事例を交えてお話いただきました。

学校・家庭・地域が一丸となってルールづくりに協力し、その実践をサポートしながら、少しでも犯罪被害から子どもたちを守っていきたいと思います。



良寛記念館だより



全国良寛会長岡大会ツアー

6月4日（日）、全国良寛会長岡大会ツアーの91名の皆さんが、良寛記念館に来館されました。ツアーに合わせ良寛記念館では、新発見の良寛遺墨『瓢箪から駒』『極楽に』の2点を追加展示し、本間館長から新発見の経緯と作品の説明がありました。日頃から良寛の書に親しんでいるツアー参加者も、初めて見る作品に興味を示していました。

良寛記念館では夏の企画展『子どもたちの良寛展』を開催しています。ご来館をお待ちしています。



～みなさんの身近な情報をお寄せください～



講演会&書画展&尺八と書作のコラボ実演～源川彦峰先生～

7月22日(土)、7月23日(日)元二松学舎大学教授の源川彦峰先生による「講演会&書道展&尺八と書作のコラボ実演」を開催します。源川先生の出雲崎への恩返しという思いから昨年に引き続き実現したものです。

【7月22日(土)】

13:00～16:00 作品展示(200点)
作品解説

【7月23日(日)】

9:30～ 開場(先着50名にプレゼント有り)
10:00～ 講演「良寛・鵬齋・彦峰の宇宙観」
13:00～ 尺八と書作のコラボ実演
13:30～ 作品解説と懇談
14:00～ 終了

講演会定員 一般100人(先着順)

会場は両日とも中央公民館講堂です。(入場無料)

7月の公民館事業開催予定

○ノーマディア・デー 10日(月)・20日(木) ○ちぎり絵教室 11日(火)・18日(火)
○さわスポ教室 18日(火)

図書館だより



ブックスタート事業とは…

ブックスタートとは、親と子が心と言葉を通わせる、そのかけがえのないひとときを、絵本を介して持つことを応援する事業です。

図書館では、絵本を通じて親子のふれあいを深め、図書館をたくさん利用していただくため1歳6ヶ月健診対象者に、絵本を2冊プレゼントしています。



図書館のリクエストはありますか？

図書館では、多くの皆さんから図書館を利用していただけるよう、毎月新刊図書を購入しています。ベストセラーや話題の小説など「読んでみたい！」という本がありましたら、中央公民館または海岸公民館に設置の「希望図書記入カード」に図書名等を記入し、提出してください。ただし、ご希望通りにならない場合もありますので、ご了承ください。

新刊図書を紹介します

中央公民館



星の子…今村 夏子 著

主人公・林ちひろは中学3年生。出生直後から病弱だったちひろを救いたい一心で、両親は「あやしい宗教」にのめり込んでいき、その信仰は少しずつ家族を崩壊させていく。



遠くの街に犬の吠える…吉田篤弘 著

「遠吠えを、ひろっているんです」彼は水色の左目を光らせた。……消えていった音、使われなくなった言葉を愛し収集する人たちと作家・吉田さんの小さな冒険譚。

町立図書館(海岸公民館)



龍が哭く・河井継之介…秋山 香乃 著

英雄か、大戯けか——。一介の武士から長岡藩家老に抜擢され、戊辰戦争に際し武装中立をめざした男、河井継之助の生涯を描き切った感動巨編。



満月の泥枕…道尾 秀介 著

娘を失った二美男と母親に捨てられた汐子は、貧乏アパートでその日暮らしの生活を送る。このアパートの住人は、訳アリ人間ばかりだ

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館)それぞれに掲示しておりますのでご覧ください。



難病との闘い・し烈な局面での頑張り、努力 公民館長 佐藤 亨

人それぞれにいろんな頑張り、努力を積み重ねている。

その一人、いつ命が果てるか分からない難病と相なし、今真摯に生きていく広告プランナー・武藤将胤（むとうまさたね）さん。30歳。武藤さんは3年前に、筋肉をつかさどる神経が侵される難病・ALS（筋萎縮性側索硬化症）と宣告された。

この病気は、手足や喉などの筋力がしだいに低下し、話すこと、食物をとること、そして、呼吸がしづらくなっていく病気で、未だ有効な治療法が確立されておらず、平均余命は3年と言われているそうである。その上、病気の進行も早く、普通に考えても一刻一刻が深刻にならざるを得ないであろう。



田辺三菱製薬 図

武藤さんは、ALS患者の現状を世界中に周知すると共に、治療方法や支援制度の向上を図る活動をしている。2週間ほど前のTV放映では、片手の指で操作できる四輪駆動の車椅子に乗り、使いづらくなつた手の代わりに、特殊なメガネを使って目線やまばたきで様々な音楽や映像の表現活動をする様子がとりあげられていた。

ALS患者は国内で約9400人いると言われている。難病の治療が進展しない中で、武藤さんは述べていた。『身体は悪くなる一方で、生きていく限り挑戦することをやめたくない。全ての人に限界なんてない、と伝えたい。いつか絶対に治します。生きてさえいれば』と。一瞬

一瞬を氣遣う中で武藤さんは氣丈に頑張っていた。

今一人の頑張り屋は、やはり14歳藤井聡太棋士四段。5月の「公民館だより」に掲載した時には16連勝中だった。それから2か月の間に14局対戦し、デビューから29連勝の新記録、偉業を樹立した。先日の佐々木勇気五段（22）との対戦で、惜しくも30連勝目は阻止された。佐々木五段も若手実力派と言われ、藤井棋士との対戦には並々ならぬ闘志を燃やしていたという。これから、切磋琢磨しあつていくであろう。



藤井棋士のその強さの源は色々と言われるが、一つは、4歳頃父親が与えた知育玩具に夢中となり、普通ではない集中力が見られたという。そして、その後、膨大な回数、しかも難解な詰将棋を解くことにより読みの能力がつき、し烈な局面でも対応できるようになった。

これらは正に、「知識」（認知能力）だけではない。その知識を支え、生み出す「好奇心・意欲・謙虚・くじけない心・チャレンジし続ける姿勢、志」（非認知能力）などに長けている証でもあると思う。まだまだ成長著しいと言われる若い藤井棋士。『辿り来て、未だ山麓』（升田幸三）の想いで奮闘して欲しい。状況は違いますが、武藤将胤、藤井聡太両氏の極限まで挑む姿に大きな拍手を送りたい。

今月の一句



〈西の越句会〉

鋤藤持ち田に溝を切り植田千す

川 西 小股 正美知

船虫の四散におくれいるもあり

羽黒町 太古誠一

〈越後出雲崎 渚会〉

山椒魚じつと世を見る岩の影

中山 佐藤 真吾

柿若葉句碑の細文字手でなぞり

大門 磯部 游子

〈出雲崎小学校児童の俳句〉

チューリップ水をあげたらにじがでた

4年生 岩田 然

チューリップどんなおいがあるのかな

4年生 小川 晴翔

こいのぼり家族みんなでらんらんと

5年生 太古 龍星

絵手紙にあふれて泳ぐ鯉のぼり

5年生 石井 聖悟

青空にゆうゆう泳ぐこいのぼり

6年生 平沢 海聖

こいのぼり明日にむかって泳いでる

6年生 小崎 伶菜



夏を満喫！町民プールオープン!!

町民プールを下記のとおり、営業いたします。
 プールではルールを守り、楽しく安全に利用しましょう。
 多くの皆様のご来場をお待ちしています。

【期 間】 7月15日(土)～7月17日(月・祝)
 7月22日(土)～8月31日(木)

【時 間】 午前9時～午後4時
 ※正午から午後1時までは休憩時間

【料 金】 幼 児 無料
 小・中学生 100円(無料カードあり)
 一 般 200円

【その他】 2歳未満またはオムツ(水遊び用含む)
 を着用しているお子様のプールへの
 入水はご遠慮ください。



今年度も小学生を対象とした『わんぱく水泳教室』を開催いたします。

詳細は後日、小学校を通じて配布される案内をご覧ください。

力を合わせて勝利を掴め！～町民ソフトボール大会～



6月4日(日)、第39回町民ソフトボール大会を開催しました。参加4チームと少ないながらも、チームワークを生かして総当たり戦を戦い抜きました。

塁間が野球よりも短いため、長打が出るとランニングホームランを狙って全力疾走、歓声上がるプレーの連続に大会は大いに盛り上がりました。

大会結果

☆優 勝☆
 チームポイズ
 ○準優勝○
 プレイヤーズ
 △第3位△
 川 西

姉妹都市との絆を深める交流 ～中学生スポーツ交流～



7月1日(土)、福島県柳津町で中学生スポーツ交流を実施しました。出雲崎中学校野球部とバレーボール部の生徒28名が参加して柳津町の中学生と交流しました。

試合後は、一緒にカレーを食べて絆を深めたほか、版画で有名な斎藤清美術館を見学し、姉妹都市の文化面も学ぶことができた一日となりました。

7月の「トレーニング教室」日程 7/5, 12, 19, 26(水) 19:30～21:00